



Vol. 153

しょうらい
松林を渡る風の音

放送大学 新潟学習センター

〒951-8122

新潟市中央区旭町通1番町754番地

TEL:025(228)2651

E-mail:sc-niigata@ouj.ac.jp

— 年頭所感 —

「伝わる言葉と学びの姿勢」

新潟学習センター所長 大原 謙一

日本の首相が国際会議で行った英語スピーチについて、「発音がジャパニーズ・イングリッシュだった」と騒いでいる人たちがいるようですが、さまざまな国の人たちと話していると、各国独自の訛りで話すのはごく自然なことだと分かります。「フランス語？」と思える英語を話すフランス人、イタリア訛り全開のイタリア人などなど。その一方で、大谷翔平選手の英語スピーチは、シンプルな語彙でありながら大きな称賛を受けました。評価されるのは「ネイティブのような発音」ではなく、「伝える内容」であることを示す良い例でしょう。

英語由来でありながら独自の意味へ変化した「和製英語」が数多くあります。英語ネイティブが「和製英語は独自の進化を遂げていて面白い」と語っていたことがあります。外国の方に話す際には誤解を招くこともあります。たとえば、「チーズインハンバーグ」は人気メニューですが、“I ate cheese in Hamburg/hamburger.”では「私は（ドイツの）ハンブルクでチーズを食べた」あるいは「ハンバーグの中のチーズだけ食べたの？」と誤解されかねません。また、ドリンクバーに“refill free”と書かれているのを見かけますが、英語での“～ free”は「～なし」という意味であり、これでは「おかわり禁止」となってしまいます。たとえば tax-free は「税金なし」、つまり免税のこと、smoke-free area は「禁煙エリア」であり、「自由にタバコが吸える場所」という意味にはなりません。おかわり自由（無料）を正しく表す英語は“free refills”です。

一般の方には伝わりにくい、業界内だけで通じる言葉をジャルゴン (jargon) と呼びます。私たち

の研究分野にも独自の言葉や言い回しが数多くありますが、専門外の方に話す際には、できるだけ分かりやすい表現に言い換えるよう心がけています。難しそうな言葉をたくさん知っていることをひけらかすためか、やたらと専門用語を使いたがる人がいます。しかし、「専門用語を知っていること」と「内容を理解していること」は別の話であり、「誰に向けて話すのか」を常に意識する必要があります。

放送大学にも、いくつか独自の言葉があります。たとえば「面接授業」は、一般の人には誤解を招きやすい表現で、「スクーリング」と言うほうが伝わるかもしれません。また、「名誉学生」というのは、放送大学以外ではあまり聞かない言葉でしょう。放送大学では、教養学部全コースを修了し、人物・学習態度が良好である方に「名誉学生」の称号が贈られます。新潟学習センターでも毎年のように名誉学生が誕生しており、日頃の研鑽の賜物であり、心から感服する思いです。直近の2025年1学期末には、中川善紀さんと白鳥忍さんのお二人が「名誉学生」に選ばれました。教養学部全コースを修了した後も、大学院への進学や選科履修生として再入学し、学び続ける方も少なくありません。どうか健康に留意し、無理をせず、マイペースで学びを続けていかれることを願っています。

大原所長退任記念講演会を
2月8日(日)に開催します。
詳細につきましては、16頁をご覧ください。

2025 年度第 1 学期 学位記授与式／学習奨励賞授与式

2025 年 9 月 27 日（土）新潟学習センターにおいて、2025 年度第 1 学期学位記授与式及び学習センター学習奨励賞表彰状授与式を挙行政たしました。

2025 年度第 1 学期 卒業生

新潟学習センター所属の卒業生は以下の皆様です。（順不同、敬称略）

～ご卒業おめでとうございます～

【生活と福祉】

阿部 祐子 小林 悦子 佐竹 直子
野澤 直子 山田 麻衣

【心理と教育】

池田 紗希 加藤 翼 小池 健之
近藤 英雅 佐藤 聖 白井 晃
樽澤 由美 早津 博美 前谷 達也

【社会と産業】

小林 充子 佐藤 三千子 中川 剛志
丸山 顕

【人間と文化】

五十嵐 紀之 板倉 恵一 白鳥 忍
山田 尚子 渡辺 崇博

【情報】

臼木 義明 小向 慧
中川 善紀 渡部 優

【自然と環境】

武本 隆 藤本 敏雄



ほか 7 名 計 36 名

学習奨励賞受賞者

受賞者を御紹介いたします。（順不同、敬称略）

受賞された皆さまの志と努力に敬意を表しますとともに心からお喜び申し上げます

〔6 コース相当を卒業〕 中川 善紀
〔5 コース相当を卒業〕 臼木 義明 白鳥 忍
〔5 コースを卒業〕 渡部 優
〔4 コース相当を卒業〕 渡辺 崇博
〔4 コースを卒業〕 板倉 恵一 小林 充子
藤本 敏雄 山田 尚子
〔3 コースを卒業〕 中川 剛志 佐藤 三千子
小林 悦子



「学習奨励賞」は、新潟学習センターに所属する学生・大学院生の皆様の学習への志と努力を称えることを目的として設けられたものです。次の対象者に該当する方のうち、受賞に同意された方に所長から表彰状の授与と副賞が贈られます。

～ 対象者 ～

- ①全コース卒業又は全プログラムを修了した方
- ②5 コース卒業又は6 プログラム(修士)、5 プログラム(博士)を修了した方
- ③4 コース卒業又は5 プログラム(修士)、4 プログラム(博士)を修了した方
- ④3 コース卒業又は4 プログラム(修士)、3 プログラム(博士)を修了した方
- ⑤2 プログラム(博士)を修了した方
- ⑥旧専攻又は旧プログラムによる履修者で第 2 号から第 4 号までのいずれかに相当すると所長が認めた方

卒業生代表謝辞

卒業生代表 白鳥 忍



卒業にあたり、一言御礼のご挨拶を述べさせていただきます。

本日は、私たち卒業生のために学位記授与式を挙げていただき、深く感謝申し上げます。また、岩永学長、新潟学習センター大原所長、庄司同窓会会長より、ご挨拶並びにご祝辞を賜り誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

卒業生におかれましては、様々な思いを胸に本日を迎えられたことと思います。

私の放送大学との出会いは、地域の学習センターに置かれてあった放送大学のパンフレットが偶然目にとまったからです。私がモットーとしている“生涯学習”の道を歩めるのではと思い新潟学習センターにお伺いしたのは、2006 年 10 月で「産業と技術」（現在の「社会と産業」）に入学させていただきました。それ以後、途中 5 年間のブランクを除き 14 年間、6 コースを学ばせていただきました。放送大学に入学するまでの知識がいかに浅いものだったかということを感じた 14 年間でもありました。“生涯学習”の道を歩むことができましたのは、放送大学のおかげです。

インターネットの放送大学システム WAKABA より全てを自宅で Web 処理し講師の方々及び事務局の方々と学びを進めることができました。

また、各期の中間に実施する通信指導は、期間中に訪れる学びへの気の緩みを引き締め、講師の方々のアドバイスにより科目を振り返るとともに、単位認定試験への授業継続許可が学びに喜びを加えた思い出が浮かんできます。

一昨年、私の姿を見て姪っ子が放送大学の資料を求めてきました。夫婦で自宅近くの夏は避暑用、冬はスキー用の大学の厚生施設での住み込み賄いの傍ら“学び”を得ようとしたようでした。入学したとの知らせを聞いて驚きとともに同じ道を歩む同志が身近にいることに喜びを感じています。

NHK ホールでの卒業式、大勢の同志、そして見守る家族との出会いは、日々努力する“学び”への感動を呼び、これからも学び続ける意欲を駆り立てました。“百里を行く者は九十里を半ばとす”を座右の銘として、すべての面で学びを続けていきたいと思っております。

最後になりますが、本日卒業生一人ひとりがこの良き日を迎えることができましたのは、大原所長、講師の方々、齋藤事務長、関係された職員の皆様そして家族の支えのおかげです。

心より感謝申し上げ、私の謝辞といたします。本日は誠にありがとうございました。

◆ 名誉学生のご紹介 ◆

名誉学生とは、教養学部のすべてのコース（又は専攻）を卒業した学生に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け、快挙を達成したことを顕彰するために創設された制度です。

新潟学習センターでは新たに 白鳥 忍 氏、中川 善紀 氏が名誉学生となりました。

このたびは、たいへんおめでとうございます。

生活と福祉コース卒業 小林 悦子さん

放送大学に入学した時は、卒業は考えていませんでした。何事も長続きしない私なのです。でも、面接授業に出席するうちに友達ができ、結果報告したり励ましあって楽しくなり、放送大学は私の生活の一部になりました。3コース卒業で終わりにしようと思っていましたが、なぜかポツカリ穴があいたような寂しさがありました。もう一年好きな単位だけを学べる選科履修生に再入学することにしました。時間をかけてじっくり学びたいと思っています。

心理と教育コース卒業 早津 博美さん

仕事、ライフワークである演劇活動、そしてボランティア活動（ホームレス支援、外国籍住民支援）をやりながら、少しずつ単位を取り、ようやく卒業ができました。又各地の面接授業での先生、学友との出会いは思いで深いです。とりわけ群馬学習センターのハンセン病のフィールドワークは無知であった私への怒りとなりました。私の演劇は中高年、生きづらい若者を対象にしています。参加しませんか。

人間と文化コース卒業 板倉 恵一さん

学生の皆さんこんにちは。

29年前に、立場上どうしても政治経済学について勉強しなければならない必要に迫られて入学しました。でも現役で、時間の無い中での勉強は面白かった。その当時試験を受ける為のレポートで、教科書を最後まで読み、提出後は、勉強はできず試験に臨んだ事もありますが、今70うん歳、昔のように頭に残っておらず、つくづく歳を感じますが、人生最後まで現役のつもりで、勉強を続けるつもりです。

人間と文化コース卒業 白鳥 忍さん

「生涯学習」をモットーに放送大学に入学。この度、6コース目の「人間と文化」を卒業させていただきました。社会人として学び直した事が、社会の変化に少しでも対応できればと思っております。今後は、科目履修生として希望科目を学んで好みの知識を深めることができればと考えております。

講師、教職員の皆様をはじめ、多くの皆様方にお世話になり心より御礼申し上げます。

人間と文化コース卒業 渡辺 崇博さん

コロナ明けで試験も一部面接授業もネットに移行し、学び方も大幅に変わった中で“最大の関門”人間と文化コース卒業に至りました。

従前通りの理工系科目を取りながらも、福岡の科目で『文』と『理』は端と端でつながっている」ことを知り、総合科目の複眼的視点で学びを深めることができました。

情報コース卒業 中川 善紀さん

26年生、85才の夢 1999年、早期退職し、その秋に選科生として入学しました。自治会長を務めながら丁度10年で124単位を取得し最初の卒業が叶いました。次コースから、従前の授業に合わせて全国のセンターで面接授業も受けながらのんびり行脚を実行中に「新型コロナ」で断念せざるを得ませんでした。暫くして、1番上の孫娘の大学進学を機に一緒に卒業することを目標にしてきました。この度正夢となり感謝しております。

2025 年度第 2 学期 入学者の集い報告

2025 年 9 月 27 日（土）新潟学習センター第 1 講義室において「入学者の集い」が開催され、9 名の新入生が参加されました。

事前録画による学長挨拶、センター所長挨拶、客員教員のご紹介、学生団体「松籟会」やサークル活動の紹介、オリエンテーションなどが行われました。



公開講演会の報告と御礼

『食と健康 ～高齢社会の食と味覚～』

【10 月 5 日（日）放送大学新潟学習センター】

新潟同窓会会長 庄司 和義



2025 年 10 月 5 日(日)、放送大学新潟学習センターと共催で、放送大学教養学部専任教員 生活と福祉コース 朝倉 富子教授をお迎えして、公開講演会を開催しました。

講演内容：「食と健康～高齢社会の食と味覚～」

講演要旨：資料から抜粋

○健康寿命の延伸への取り組み
・毎日の食事(食べる)・運動促進(動く)・地域のコミュニケーション(話す)⇒Health

○高齢者の食生活
・咀嚼が記憶力の向上・認知症予防・脳内血流の増加・ストレス緩和効果

○おいしさは五感(味覚・視覚・触覚・臭覚・聴覚)すべてで感じる。特に脳で総合的においしさ进行判断⇒健康維持、増進、Q O L に深く関係

まとめ：

私たちの食環境によって味覚感覚に個人差が生じフレイル・サルコペニアに影響を及ぼすなど健康寿命維持向上のポイント学习になりました。

朝倉先生、ありがとうございました。



公開講演会の報告と御礼

『宇宙は無重力？～最弱で最強の力＝重力～』

【9月28日（日）上越市直江津学びの交流館】



上越市教育委員会の共催で、放送大学新潟学習センター大原謙一所長の公開講演会を開催し、46名の幅広い年齢層の方が参加されました。

国際宇宙ステーションの中が無重力なのは、無重力の宇宙空間を飛んでいるわけではなく、地球の重力によって「自由落下」しているからということ、また、ミクロなスケールでは、電気や磁気の力より何十倍も弱い重力が、天体や宇宙のスケールでは最も重要な力になることを解説しました。

アインシュタインの一般相対性理論によると、光も重力によって曲げられることが予言され、実際に宇宙の重力レンズ効果として観測されていることを示しました。さらに、重力の効果が波として伝わる「重力波」の存在も予言され、その約100年後の2015年9月14日にアメリカのLIGO

（ライゴ）が地球から13億7千万光年にある2つのブラックホールが衝突・合体するときに放射された重力波を初めて観測したことや日本では岐阜県飛騨市神岡町にあるKAGRA（カグラ）という名前の観測装置がアメリカやヨーロッパとの共同観測を開始していることなどが、わかりやすい映像やデータで紹介しました。

ご参加をいただいた皆様、ありがとうございました。

『情報ネットワーク社会の現在～ソーシャルメディアとどう向き合うか～』

【11月9日（日）新潟県立生涯学習推進センター】



新潟県立生涯学習推進センターにおいて、令和7年度の新潟学習センターと新潟県立生涯学習推進センターの連携公開講座として「情報ネットワーク社会の現在～ソーシャルメディアとどう向き合うか～」と題し、敬和学園大学学長補佐・国際文化学科教授の一戸信哉（いちのへ しんや）先生の講演会を開催しました。

講演では、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）を中心に、「バズる」、「炎上」など発信者の意図に関わらず社会の大きな関心を呼んでいること、多くの閲覧者を集めることで多額の収入を得られることから、事実の有無にかかわらず発信情報が過激な表現になりつつあること、生成

AIの進歩により、素人でも現実に存在しない映像や音楽が作られ、普通にSNSにあふれていること、について具体例を挙げながら解説され、一般市民がトラブルや犯罪に巻き込まれないためには、SNSでの責任ある発信や発信元の定かでない情報は慎重に扱うことが大事であることを力説されました。

当日は、県立図書館、県立文書館、県立生涯学習推進センター合同開催の「学びピア TOYANO 2025」のメイン行事として、飛び入りの参加者もあり受講者は熱心に聴講されていました。

一戸先生ありがとうございました。

『源氏物語の魅力―柏木の恋―』

【11月28日（金）糸魚川地区公民館】



糸魚川市教育委員会との共催で、新潟大学准教授 高橋早苗（たかはし さなえ）先生を講師に標記公開講演会を開催し、28名の方が参加されました。

講演の冒頭、源氏物語には様々な工夫が施されているが、今回は「死」の比喻表現に注目してお話すると説明があり、物語の中でたった4人にしか使われなかった「特別な死の比喻表現」の一つ光源氏の親友の息子である「柏木」の巻を中心に、平安時代の宗教的要素や文化的背景を掘り下げながら解説がありました。

また、新発田市の大倉喜八郎の美術コレクションである「源氏物語絵屏風」の中にも「死」の比喻表現が描かれているとの画像も絡めた説明があり、参加者は源氏物語の比喻表現と絵屏風との関連に驚きと興味を深めた中で講演を終えました。

高橋先生、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

在学者・入学希望者の集い in 新発田 開催のご案内

放送大学新潟学習センターでは「在学者&入学希望者の集い in 新発田」を開催いたします。
この集いは、地域の広い新潟県で同じエリアに住んでいても普段なかなか顔を合わせることの少ない放送大学で学ぶ皆さんが一堂に会し、学習についての相談や気軽なおしゃべりを通じてお互いに交流することを目的としています。

“交流したいけど学習センターがある新潟市まではちょっと”と思う方もおられるので、新潟市を除く上中下越及び佐渡エリアで毎年2か所程度開催していく予定です。

在学生の皆さん、ともに放送大学で学ぶ方々と交流しませんか。また、お知り合いで放送大学への入学をお考えの方もぜひ一緒に誘ってください。

日時：2026年2月1日（日） 15：00～17：00

会場：イクネスしばた（新発田駅前複合施設 新発田市諏訪町 1-2-12）



日程：14：30～15：00 参加受付
15：00～15：15 開会 新潟学習センター現況説明
15：15～15：45 学生団体・サークルからの活動報告
15：45～17：00 学生交流会、入学相談会
17：00 閉会、終了後フリー交流会（参加自由、会費制）

定員：20名（先着順）

申込：次のいずれかの方法で申込み、定員になり次第受付終了

- ① 申込フォームから
- ② Web サイトから <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/niigata/>
- ③ 電話で（025-228-2651）※月曜、祝日を除く 10時から 17時

申込フォーム



在学者・入学希望者の集い in 上越 開催の報告と御礼

2025年9月28日（日）に、上越市の直江津駅前にある上越市立直江津学びの交流館で「在学者&入学希望者の集い in 上越」を開催しました。

前日までの申込は12名（在学者9名、入学希望者3名）でしたが、当日の参加者は8名（全員在学者）でした。

新潟学習センターからは、大原所長、齋藤事務長、金塚広報主幹と学生団体松籟会から3名の在学者（中村さん、中尾さん、佐藤さん）が現地参加し、玉木松籟会代表幹事は、オンライン（Zoom）での参加となりました。

当日のプログラムは以下のとおりです。

12：00～12：15 開会 大原所長から新潟学習センター現況説明
12：15～12：30 学生団体松籟会について、玉木代表幹事、中村さんからの活動報告
12：30～12：45 学生サークルピアサポートについて中村さんから活動報告
12：45～13：30 参加者による交流会

交流会では、各自自己紹介の後、入学動機や放送大学での学びの楽しさやわからないこと、苦労していることなど参加者が自由に発言し、発言者への共感やアドバイスなど活発な交流となり、13:30からの同会場での大原所長による公開講演会の開催時間が迫る中なんとか閉会となりましたが、とても有意義な会でした。

反省点としては、今年初めて開催した「集い」であり、対象者への周知広報活動が全然足りなかったことで、今後の課題として改善していきたいと考えております。

参加していただいたみなさんありがとうございました。

（文責 事務長）



学生研修旅行見聞録

加瀬 博

只見には、何回も行ったことがあるのですが、只見線に乗車したことが無かったことが参加の動機でした。

只見の河井継之助記念館で説明を聞き、驚いたのは八十里越の通行量の多さで、明治時代には荷馬車も通っていたらしく、典拠不明ですが、年間 18,500 人程の通行量があり、物資の流通経路としてだけでなく、人の交流も盛んで、只見では、先祖が新潟県出身という人も珍しくないらしいです。だからなのだろうか、河井継之助のエピソードだけでなく、新潟県との繋がりを大切にしてくれているように感じました。また、峠の途中の宿跡から瓶など通行者が残していった物品が出土するらしいという話も興味深い。大正初期、現在の磐越西線全通により峠は、静かにその役割を終え、忘れられていったのだろうか。学生研修旅行では、只見線乗車を含め、観光での訪問とは違った発見がありました。

「大学」は、そこに集う人も含めて構成された空間を共有し、五感すべてで学ぶ「場」でもあります。学習会や今回参加した学生研修旅行のような行事などを活用すれば、学びをより深く、広くすることもできるのではないかと思います。

このような機会を作ってくださった、大学と松籟会の皆さんに感謝します。

武士の生涯に思いを馳せて

諸橋 和歌子

研修訪問先の一つである福島県只見町の河井継之助記念館は、以前から一度は訪れたい、と思っていた場所であり、さらに今回は、私が放送大学に入学して初めての研修旅行参加でしたので、とても楽しみにしていました。

最初の訪問地である東北電力奥会津水力館では、豊富な水資源に支えられた水力発電や、再生可能エネルギーへの取り組みなど、電源開発の歴史とともに詳しく学ぶことができました。雪深い奥会津ならではの生活の知恵と工夫、独自の文化など、地域の様々な魅力も充分に感じることができました。

続く河井継之助記念館では、貴重な展示物の数々を職員の方の丁寧な解説とともに見学しました。歴史に対する新たな視点を得ることができ、改めて歴史を学ぶ面白さを感じました。その後、只見町の自然に囲まれた医王寺の裏にひっそりとたたずむ墓所をお参りしたときは、激動の時代を生きた武士の生涯を思い、胸に迫るものがありました。とても貴重な経験になったと思います。

帰りの JR 只見線では、参加者の方々と歓談しながら只見線の美しい風景を車窓から堪能し、素敵な旅をしめくることができました。

今回の研修旅行に参加したことで、様々な分野から多くの学びを得ることができたこと、また、学び続ける学友どうしの親睦を深められたことは、何物にも代えがたい経験となりました。このような研修旅行を企画していただいたことに感謝いたします。



松籟会からのお知らせ

～学園祭開催模様について～

11月1日(土)～2日(日) 昨年と同じく 6 階の各室を全部使い学園祭を開催しました。

今回は学生ではなく、アマチュアながら歌謡曲、フォーク、ポピュラー等の幅広いレパートリーを持つ、駅南のライブハウスの常連であるトリオ「笑バンド」さんを迎えて「みんなで歌おう青春の歌」として懐かしい昭和の歌謡曲を中心に歌声オンリーの会でした。田村リーダーの笑いと昭和の思い出話を交えながら 100 分ほどおもいっきり歌いました。参加者が 15 名ほどと昨年と変わらない人数でしたが昨年の反省を踏まえて歌声により力を入れた内容でありましたが、PR 不足があったかもしれません。

バザーは、女性のブランドものの洋服や、食器など日用品などを沢山寄付していただき、品揃えも充実したのですが、いかんせん入場者数が少なかったです。

今年初めて取り組んだ企画として「私はこうして学んでいる」と勉強会の紹介時間を取りましたが、勉強会からの積極的な発表はありませんでした。取り組み時間が短かったせいでじっくりと紹介できなく中途半端な企画となってしまいました。協力していただいた客員教員の先生方には感謝いたします。

作品展は、出品者が昨年と同じ。そこで新企画として誰でも応募できる「スマホで撮った私の写真」ということでしたが、応募が幹事のみという始末でした。開催内容の PR や、開催期間の短さが影響していると思われますが、コロナ禍以降、学園祭への関心が薄れてしまったという背景もあるのではないかと思います。

新潟学習センターは、学生サークルが少なく、活動もあまり活発といえないセンターですが、今後は多くのサークルが活発に活動し、活動を発表する場が学園祭であるという形ができれば理想なのですが、都市部のセンターを除くと全国でも実態が伴わないというのが実情だと思います。

これにめげずに来期の開催にはもっと知恵を絞って皆さんの要望に応えるような内容にしたいと思っていますのでご意見やご要望をお寄せください。

なお、松籟会 HP で学園祭模様を写真や動画で紹介していますのでご覧ください。



～総会開催のお知らせ～

2025 年度の松籟会総会を下記のとおり開催いたします。皆さんからのご意見をいただき来期の活動方針を決める場ですので多数の方の参加をお願いいたします。

期日： 2026 年 3 月 8 日(日) 14:00～15:00

会場： 6 階多目的室

オンラインでの参加も可能です。接続情報は HP に掲載します。

松籟会 URL: <https://sites.google.com/view/n-shouraikai/>



事務室からのお知らせ

2026 年 4 月 1 日（水）からの閉所日 2 日制の導入及び利用時間変更について

このたび「原則として、すべての学習センターで閉所日 2 日制を実施する」とした大学本部の全体方針に基づき、新潟学習センターでは、2026 年 4 月 1 日（水）から下記のとおり閉所日 2 日制に移行します。

また、利用時間につきましても下記のとおり変更になりますのでお知らせいたします。

なお、新潟学習センターが閉所している際のお問い合わせは、大学本部学生サポートセンター（043-276-5111）又はメール（システム WAKABA→キャンパスライフ→学内 FAQ→[+メールで問い合わせ](#)）をご利用ください。

皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 4 月 1 日（水）～

- 閉所日：月曜日と火曜日を閉所する月（4月、5月、6月、7月、10月、11月、12月、1月）
：日曜日と月曜日を閉所する月（8月、9月、2月、3月）

【新潟学習センター利用時間】（赤字が変更箇所）

	学習センター	視聴学習室・図書室
4月～7月、10月～1月 水～日	9：30～ 17：30	9：30～17：30
8月、9月、2月、3月 火～土		
単位認定試験期間中	9：00～ 17：30	9：00～17：30
閉所日	4月～7月、10月～1月 毎週月曜日、火曜日 8月、9月、2月、3月 毎週日曜日、月曜日 国民の祝日、年末年始(12/29～1/3) その他、学習センター所長が特に必要と認めた日	



新潟学習センター
Webサイト

※単位認定試験期間を除き12：00～13：00までは、事務室の業務を停止しております。

その時間帯に初めて入所されても視聴学習室・図書室は利用できません。



キャッシュレス決済（クレジットカード・QRコード決済等）の導入について

放送大学では2025年10月より、学習センターでの各種手続きにおける支払いに、キャッシュレス決済を試験的に導入し、2026年4月からは、本格導入することといたします。それに伴い、2026年4月からの本格導入後は、原則現金での取り扱いを廃止いたします。

これまで窓口又は郵送で、現金によりお支払いいただいておりますが、学習センターにお越しただくことなく、キャッシュレス決済よりお支払いいただけるようになります。

また、面接授業・ライブ Web 授業の追加登録につきましては、支払い方法に関わらず事務手数料 200 円（1 科目につき）が必要になりますのでご了承ください。※11 頁参照

キャッシュレス決済のご利用について、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。（事情により、キャッシュレス決済のご利用が困難な方はご相談ください。）

各種手続きによる決済方法の詳細につきましては、新潟学習センター Web サイトをご確認ください。

面接授業からのお知らせ

追加登録の授業料納入におけるキャッシュレス決済導入について

2025 年 10 月より、学習センターでお取り扱いしている各種手続きにおける支払いに、キャッシュレス決済が導入されました。

面接授業・ライブ Web 授業では、学期開始後に空席のある科目について学習センターで追加登録を受け付けていますが、これまで授業料のお支払いは学習センターへのご来所、または現金書留（封筒含め 611 円）によりお願いしておりました。

キャッシュレス決済の導入により、学習センター窓口にお越しいただくことなく、いつでもどこでも授業料をお支払いいただけるようになりました。もちろん、学習センター窓口においてもキャッシュレス決済でお支払いいただけます。

さらに、これまでは追加登録申請書や返信用封筒の郵送なども必要でしたが、キャッシュレス決済をご利用いただくことで、これらの手間も一切不要となりますので、ぜひ追加登録をご検討ください。

なお、2026 年 4 月の本格導入以降、お支払い場所や方法を問わず、事務手数料 200 円（1 科目につき）が必要となります。キャッシュレス決済のご利用について、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

キャッシュレス決済のご利用方法等は、本学からのお知らせ「キャッシュレス決済の対象拡大について（<https://www.ouj.ac.jp/news/2025/information/9-2.html>）」をご確認ください。



※事情によりキャッシュレス決済の利用が難しい場合、適切な代替手段のご案内を行いますので、学習センターまでご相談ください。

【予告】面接授業時間割表（各ブロック版）ペーパーレス化について

2026 年度第 2 学期から、面接授業時間割表（各ブロック版）はウェブサイト上に掲載される PDF ファイルでご覧いただくこととし、原則として印刷物はお送りしないこととなりますので、あらかじめお知らせいたします。

SDGs の目標 12「つくる責任 つかう責任」では廃棄物の大幅削減、目標 15「陸の豊かさを守ろう」では森林の保護が掲げられており、目標達成に貢献してまいります。

そのため、面接授業の時間割や、シラバスなどの詳細は、下記のウェブサイトでご覧ください。また、システム WAKABA シラバス検索では、開講曜日やキーワードによる検索ができ、ご希望にかなう授業が見つかりやすくなりますのでぜひご活用ください。

【面接授業ウェブサイト＞授業概要】

<https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/1/syllabus/>



【システム WAKABA シラバス検索】

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/kyoumu/syllabus/>



なお、本冊子につきましては、全国で開講されている面接授業・ライブ Web 授業の一覧や、履修方法等をお知らせする重要なご案内となりますため、引続き冊子の配布を継続します。

※事情により「面接授業時間割表（各ブロック版）」の紙媒体が必要な場合、学習センターで配布・郵送予定です。詳しくは 2026 年度第 2 学期面接授業開設科目一覧の冊子内でお知らせいたします。

1月・2月・3月の勉強会

客員教員の先生方による各種勉強会が下記の日程で行われます。学生はどなたでも参加可能です。(注)休学中は参加できません。
※開催日を確認の上、実施場所へ直接お越し下さい。事前予約は必要ありません。(注)Zoom勉強会は要予約です。

「所長セミナー：宇宙物理学雑話」	所長 大原 謙一	第1講義室 木曜 14:00～16:00	
宇宙や物理に関する話題を取り上げます。難しいと思われることも、感覚的にとらえると意外に分かりやすいことも、逆に、当たり前と思っていることも、よく考えるとそれほど簡単なことではないこともあります。そういう事柄について、一緒に議論していきましょう。		1月	8日
		2月	5日
		3月	26日

「夏目漱石「三四郎」を読む」	客員教員 長沼 光彦	第1講義室 火曜 10:00～12:00	
夏目漱石「三四郎」を、時代背景に注目しながら、通読しています。1回で1章ずつ読んでいます。勉強会の前にあらかじめ、取り上げる章を読んでおいてください。		1月	13日
		2月	3日
		3月	開催なし

テキスト：夏目漱石『三四郎』（新潮文庫 374円税込）ISBN: 978-4-10-101004-5

「ロシアとウクライナの経済を幅広く学ぶ」	客員教員 道上 真有	第1講義室 (Zoom と対面) 火曜 13:30～15:30	
ロシアやウクライナに関する様々な書籍や視聴覚資料を使い（経済、社会、政治、歴史、文学、音楽、美術、文化など）、両国やその周辺地域の経済を多面的に、深くそして冷静に皆さんと一緒に学びたいと思います。		1月	6日
		2月	3日
		3月	開催なし

テキスト：勉強会で皆さんと相談しながらテキストを選びたいと思います。また、こちらが教材を配付することもあります。

※Zoomで参加を希望する方は、原則として、ご自宅にインターネットに繋がるパソコンをお持ちの方、ご自身で設定及び使用が可能な方を対象とします。※初めて参加を希望される方は、実施日の数日前に、新潟学習センターのメール sc-niigata@ouj.ac.jp 宛に

①お名前②学生番号③連絡先の電話番号をお知らせください。標題は「道上先生勉強会参加希望」としてください。

「心理学を学ぶ～臨床心理学の基礎～」	客員教員 佐藤 亨	第2講義室 水曜 13:30～15:30	
精神分析や人間性心理学など、臨床心理学の基礎的な考え方について学び、そのアプローチの仕方や人を見る視点を理解することを目的としています。		1月	14日
		2月	4日、25日
		3月	11日、25日

学習相談について（予約制）

客員教員は、学習の問題について様々な相談に応じます。学習相談を希望する方は、事前に事務室へお申込みください。教員の都合がよければ、当日でも受付可能です。

教員	主な専門分野	相談曜日	相談時間
大原 所長	宇宙物理学	火～土	10:00～17:00
長沼 先生	日本近代文学	火	10:00～12:00
道上 先生	ロシア経済論、比較経済体制論	火	13:30～15:30
佐藤 先生	心理学（臨床心理学）	水	13:30～15:30
湯川 先生	錯体化学／パソコン関係	水／金	14:00～16:00
大井 先生	関数解析学	木	15:00～17:00
関島 先生	看護学	金	10:00～11:30
ハドリー 先生	英語教育学	金	10:00～12:00

1月・2月・3月の勉強会

「金属イオンの化学 ―金属錯体の話―」	客員教員 湯川 靖彦	第1講義室 水曜 14:00～16:00	
金属イオンの化合物である金属錯体について、テキストを読み進めながら平易に解説する予定です。		1月	7日、28日
		2月	18日
		3月	4日、18日
テキスト：「配位化学―金属錯体の化学―」バソロ，F．著/山田祥一郎訳 （化学同人：2,860 円税込）ISBN：978-4-759-80168-2			
「未解決問題に挑戦」	客員教員 大井 志穂	第1講義室 木曜 13:00～15:00	
バナッハ空間はいつヒルベルト空間になるのか？という問いは、関数解析学の一つのテーマですが、これに関連した未解決問題があります。まずはその問題を正しく理解し、そしてその解決を目指します。		1月	15日、29日
		2月	12日、19日
		3月	5日、19日
「人生 100 年のこれからの健やかな暮らし 一気になる病気を遠ざけるヒントを学び、考えます」	客員教員 関島 香代子	実験実習室 金曜 10:00～11:30	
ヘルスメンテナンス（病気のリスクを減らす 10 の習慣）を読み、人生 100 年時代、これからより健やかな生活を送るためのヒント（病気のリスクを回避する）を一緒に考えます。		1月	9日
		2月	13日
		3月	13日
テキスト：「ヘルスメンテナンス 病気のリスクを減らす 10 の習慣」 泉史隆著 （ダイヤモンド社：1,650 円税込） ISBN：9784478119365			
「映画で英語を学ぶ『十二人の怒れる男』	客員教員 ハドリー 浩美	Web 会議システム(Zoom) 金曜 10:00～12:00	
『十二人の怒れる男』は 1957 年のアメリカの法廷映画で、アカデミー賞にノミネートされた作品です。殺人容疑をかけられた少年の運命を決める 12 人の陪審員を描いており、社会心理学的な視点からも興味深い内容となっています。勉強会では配付資料（スクリプト）を丁寧に読み進めます。		1月	9日、30日
		2月	13日
		3月	13日、27日
※勉強会は Zoom を使用したオンラインで行います。原則として、ご自宅にインターネットに繋がるパソコンをお持ちの方、ご自身で設定及び使用が可能な方を対象とします。 ※初めて参加を希望される方は、実施日の数日前に、新潟学習センターのメール sc-niigata@ouj.ac.jp 宛に ①お名前②学生番号③連絡先の電話番号をお知らせください。標題は「ハドリー先生勉強会参加希望」としてください。			
「パソコンをやってみよう」	客員教員 湯川 靖彦	実験実習室 金曜 14:00～16:00	
初心者向け内容ですが、2023年度実施の同タイトル勉強会の続きとして、同じテキストを用いて受講生のレベル・進度に合わせて各自で演習していただき、個別に質問を受ける形で進めます。 ※原則として、パソコンを持参できる方を参加対象とさせていただきます。		1月	16日
		2月	13日、27日
		3月	13日
テキスト：よくわかる Microsoft Excel 2016 演習問題集（FOM出版、1,100 円税込）ISBN：978-4-86510-339-7 よくわかる Microsoft Word 2016 演習問題集（FOM出版、1,100 円税込）ISBN：978-4-86510-340-3			

※実施予定が変更・中止になる場合は、新潟学習センターのウェブサイト「新潟学習センターからのお知らせ」および、「センタースケジュール」に掲載をいたしますので、必ずご確認ください。

サークル伝言板

にいがたピアサポート

代表 中村 優美

新年、おめでとうございます。皆さまにとって実り豊かな一年となることをお祈りしております。

私たち「にいがたピアサポート」は、放送大学の学生同士で助けあい、学びあうことを目的とした学生生活支援サークルです。

主に毎月第3土曜日に、「学習交流会」をセンター現地×Zoomのハイブリッドで開催しています。設立からコロナ禍を経て、ピアサポートは活動方法を変えながらも継続して「学生の居場所」を作っています。申込不要、途中から・途中まで等、気軽に自由にご参加ください。

単位認定試験前の交流会では具体的な工夫や、試験後は来学期の科目選択に向けた情報交換も役立つことでしょう。新入生・在学生の方も、垣根なく意見交換・情報共有しませんか。

2月はお待ちかね、学外交流会【ボウリング交流会&懇親会】を開催します。詳細は掲示ポスター、ピアサポートHPにてご確認ください。お申し込みは申込フォーム or センター事務室 or 中村までご連絡をお願い致します。(2/16 締切)

ボウリング上級者も未経験者も、「交流会」として気軽にご参加ください♪懇親会のみ、ボウリングのみもちろん大丈夫です。たくさんの方のご参加お待ちしております！

ボウリング交流会&懇親会 申込フォーム <https://forms.gle/bKC51be6QRpyppR26>

「放送大学でこんなことしてみたい！」などアイデア募集中です。

ホームページでは、オンラインの交流、お問い合わせ受付、活動紹介等を行っています。

他県の学生の方々との交流もあり、全国の放送大学学生と繋がってゆけたらと模索中です。

<https://niigata-peersupport.jimdofree.com>

質問・相談、お問い合わせなどは広報・中村まで。

メール、SMS、HPにてよろしくお願い致します。 にいがたピアサポート HP⇒



ボウリング交流会 & 懇親会 申込フォーム



【学習交流会】1月17日(土)、3月21日(土) ※2月21日(土)は学外交流会(ボウリング交流会)

《時間・場所》14:00~16:00 6階多目的室

《ZOOM》ミーティングID: 826 2052 0032 パスコード: 841090

《問い合わせ》中村 優美 woquinoncoin@yahoo.co.jp

Zoomで参加はこちら →



放送大学心理臨床研修会・新潟

代表 板倉 恵一

おもしろくなければ心理学でない

こんにちば。我々心理学サークルは、おもしろくなければ参加してもらえません。それで“おもしろくなければ心理学でない”をキャッチフレーズに活動しております。

皆さん今学期の授業内容は如何でしたか。

仕事が忙しく勉強する時間がなかった。などを考えていると果てしなく記憶がよみがえります。特に一部の職場で、最近人手不足で残業続き、とても放送大学の勉強どころでないとの話も聞きます。

我々のサークルは、コラージュ(雑誌・新聞・チラシなどで気になる絵柄やキャプション(言葉)などを切り取り、17色の中から選んだ台紙に貼った作品)を認定正セラピスト・公認心理士・認定心理士の資格を持ったスタッフと一緒に、雑談などしながら心を癒す(治す)方法で、投影法をもちいた勉強法です。たまには真剣に話し合いをしながら心の癒しを行い、気持ちも新たに次のコースや新学期に進みませんか。

文・板倉 恵一

今後の予定(偶数月の第2土曜日)

- ◆日程: 2/14(土)
- ◆時間: 10:00~15:00【研修】 15:00~17:00【有資格者勉強会】
- ◆会場: 新潟市万代市民会館(新潟市中央区東万代町9-1) 新潟駅から徒歩5分
- ◆年会費: 3,000円
- ◆体験参加費: (一回のみ) 500円
- ◆持ち物: 不要の古雑誌2~3冊、のり、はさみ、お昼ご飯
- ◆申込先: 板倉 (FAX) 0256-94-3405 (E-mail) may_3sf183@yahoo.co.jp
新潟学習センター事務室にも「入会申し込み用紙」を置いてあります。



今年の新潟市アルガ
フォーラム

2025 年度第 2 学期 単位認定試験について

参照「学生生活の基」学部：P.72~/大学院：P.77～

【試験日程】

試験の実施方法（Web/郵送）及び出題形式（択一式/記述式/併用式）によって試験期間が異なります。
各科目の出題形式は、「授業科目案内」に記載していますのでご確認ください。

Web 試験	択一式科目	2026年1月18日(日) 9:00 ~ 1月26日(月) 17:00
	記述式・併用式科目	2026年1月18日(日) 9:00 ~ 1月22日(木) 17:00
郵送試験	すべての出題形式	2026年1月18日(日) ~ 1月22日(木) 大学本部(必着)

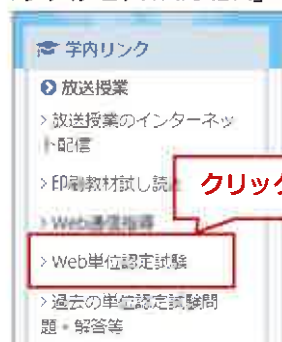
単位認定試験の受験資格等は、12月下旬にシステム WAKABA「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」から開講年度・開講学期で検索し、「受験票出力(期末試験)」ボタンを押すことで確認することができます。
具体的な通知日は12月中旬にシステム WAKABA「キャンパスライフ→学内連絡」に掲載します。あわせて、試験日の約一週間前までに「単位認定試験通知(受験票)」が大学本部から発送されます。
※受験票の未着等のお問い合わせは、大学本部(043-276-5111:学生サポート)にお問い合わせください。

試験前準備

※試験前に必ず受験に使用する予定のパソコンやタブレット等で、Web 単位認定試験体験版で操作方法を確認してください。

※操作ガイド(必読)を確認してください。

「システム WAKABA」



クリック

【放送大学】Web単位認定試験

リンク集

- 操作ガイド(必読)
- よくある質問
- Web単位認定試験体験版
- 生成AIの使用禁止について

科目一覧

Web単位認定試験体験版 →

大学院科目の単位認定試験について

●Web カメラによる本人確認を実施します！(学部科目は対象外)

2025 年度第 1 学期より大学院科目の単位認定試験において、Web カメラによる本人確認を実施しています。大学院科目を自宅等で受験する場合は、以下のとおりになりますので、あらかじめご確認ください。

<自宅受験の受験方法>

- 通信指導提出期間内に、「撮影同意確認および Web カメラ所持/使用確認テスト」を受験します。
※第 1 学期に実施された方も、第 2 学期に改めて撮影同意確認が必要になりますので、ご注意ください。
- 「撮影同意」および「Web カメラ所持」の場合のみ、自宅等で受験することが可能です。
(※確認テスト未受験の場合は、自動的に学習センター受験に変更になります。)
- 単位認定試験の受験中に、Web カメラを使用し受験します。(※受験中のランダムなタイミングで撮影します。)
大学本部において、単位認定試験中に撮影した画像と、システム WAKABA に登録の顔写真をシステム上で照合し、本人確認を行います。

<経過措置について>

- 経過措置は申請が必要です。確認テスト内の「Web カメラによる撮影同意確認」で、必ず申請を行ってください。
- 経過措置が適用された場合、当該学期に限り、Web カメラによる本人確認を行わずに自宅等で受験可能です。(※受験開始時に受験を開始するためのパスワードの入力が必要となります。詳細については、対象の方へ追ってご連絡いたします。)
- 今学期に初めて大学院科目の単位認定試験を受験される場合、経過措置を選択することが可能です。
※前学期に履修があった学生は対象外です。

大原所長退任記念講演会のお知らせ

2026年3月末で任期満了となる大原謙一所長の最終講義を開催します。
※最終講義は、本部制作部が“スペシャル講演”として収録します。

大原謙一所長最終講義 退任記念講演会（参加無料）

『ブラックホール・中性子星の声を聞く～重力波天文学への道～』

講師：放送大学新潟学習センター所長 大原 謙一

日時：2026年2月8日（日） 15：30～17：15

会場：放送大学新潟学習センター 5階第1講義室

申込：次のいずれかの方法で申込みしてください。※定員になり次第受付終了

- ① 新潟学習センターウェブサイト又は申込フォーム
- ② 4階事務室窓口
- ③ 電話（025-228-2651）

定員：60名



申込フォーム

最終講義終了後、松籟会・同窓会主催の送別会を開催します。

日時：2026年2月8日（日） 17：30～19：00

会場：放送大学新潟学習センター 6階学生控室

申込：同上

定員：30名

会費：2000円（当日現金払い）



事務室のからのお知らせ

センター閉所日について

毎週月曜・祝日のほか、下記の日は閉所日となります。
また、年始は、1月6日（火）から開所いたします。

1月1日（木）～4日（日）、1月27日（火）、2月10日（火）

視聴学習室・図書室の閉室について

新学期準備のため、下記の期間は視聴学習室・図書室を閉室いたします。
それに伴い本部図書の貸出を停止します。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。
新学期は、4月1日（水）から開室いたします。
※貸出中の図書は事務室まで返却願います。

【閉 室・本部図書貸出停止期間】

1月 6日（火）～1月 7日（水）

3月21日（土）～3月31日（火）

事務室からのお知らせ

第1講義室及び第2講義室の椅子について

従来から、講義室の椅子が硬いというお声をいただいております。そこで、第2講義室の椅子を負担の少ない椅子に総入れ替えしました。第1講義室については、講義室前にクッションをご用意しましたので、自由にご利用ください。

今後も新潟学習センターの利用について、ご要望等ございましたらお気軽にご相談ください。



第2講義室



第1講義室

【重要】「学生生活の栞」の電子化について（大学本部からのお知らせ）

2026年度から「学生生活の栞」の冊子による配布を取りやめ、電子形式（PDF等）での提供へと移行することになりましたので、お知らせいたします。

電子形式で提供することで、より正確かつ迅速に、最新の情報を学生のみなさまへお届けできる体制を整えてまいります。

学生のみなさまは、ご自身のパソコンやスマートフォン等から、いつでも閲覧・保存が可能となります。

【電子形式での閲覧方法】

本学ウェブサイト→「在学生（WAKABA）」→「学生生活の栞」から閲覧できます。

【お問い合わせ先】

放送大学本部 学生サポートセンター
TEL：043-276-5111（総合受付）

駐車場の利用について

新潟学習センターには専用駐車場が無いため、新潟大学医歯学総合病院のご厚意により、下記の曜日・時間帯に限って駐車場を利用させていただいております。利用方法についてはお間違いないようお願いいたします。

医歯学総合病院第2駐車場 (1回につき300円)

利用時間 【火～金】 12:30以降入場
【土・日】 9:00以降入場

※時間厳守。規定の時間以前に入場した場合は無効です。

※第2駐車場以外に駐車した場合も無効です。

※上記利用時間帯に限り一回につき(9時間まで)

【利用方法】

1. 第2駐車場入口で、駐車券を受け取る。
2. 新潟学習センター事務室で駐車券に「放送大学」のゴム印を押印。※これが証明となります。
3. お車に戻られる前に、病棟玄関の「病院案内」で駐車券にパンチしてもらう。
4. 第2駐車場出口で駐車券を入れて精算する。

新潟大学旭町地区職員駐車場 (無料)

面接授業や単位認定試験、公開講演会などの行事がある土日のみ利用できます。

【利用可能日時】

8:15～17:45

1月… 10、11、24、25

2月… 8、15、21、22

3月… 1、7、8

※出場の際はゲートに近づくとバーは自動であがります。

※上記の時間外は入場できません。

1月・2月・3月の予定

1月			2月			3月		
1	木	年始閉所日(元旦)	1	日	在学者&入学希望者の集いin新潟田 (イクネスしばた)	1	日	大学説明会
2	金	年始閉所日	2	月	閉所日	2	月	閉所日
3	土	年始閉所日	3	火		3	火	
4	日	臨時閉所日	4	水		4	水	
5	月	閉所日	5	木		5	木	
6	火	視聴学習室・図書室閉室	6	金		6	金	
7	水	視聴学習室・図書室閉室	7	土		7	土	
8	木		8	日	大原所長退任記念講演会 最終講義(新潟学習センター)	8	日	
9	金		9	月	閉所日	9	月	閉所日
10	土	Web単位認定試験休職会	10	火	臨時閉所日	10	火	
11	日	大学説明会	11	水	閉所日(建国記念の日)	11	水	
12	月	閉所日(成人の日)	12	木		12	木	
13	火		13	金	2026年度第1学期科目登録申請期間 ~2/27(郵送)~2/28(Web)	13	金	
14	水		14	土		14	土	
15	木		15	日	大学説明会	15	日	
16	金		16	月	閉所日	16	月	閉所日 2026年度第1学期学生募集 第2回受付締切
17	土		17	火		17	火	
18	日	第2学期単位認定試験期間	18	水		18	水	
19	月	閉所日	19	木		19	木	
20	火	★試験期間が異なります 【Web試験】 1/18~1/22 17:00(記述式) 1/18~1/26 17:00(択一式)	20	金		20	金	閉所日(春分の日) 学位記授与式(ベルサール高田馬場)
21	水	【郵送試験】 1/18~1/22(必着)	21	土		21	土	視聴学習室・図書室閉室 (3/21~3/31)
22	木	【SC受験】 1/20~1/25(要申請)	22	日		22	日	
23	金		23	月	閉所日(天皇誕生日)	23	月	閉所日
24	土		24	火		24	火	
25	日		25	水		25	水	
26	月	閉所日	26	木		26	木	
27	火	臨時閉所日	27	金	2026年度第1学期学生募集 第1回受付締切	27	金	
28	水		28	土	2026年度第1学期学生募集 第2回受付開始	28	土	
29	木					29	日	
30	金					30	月	閉所日
31	土					31	火	

【新潟学習センター利用時間】

	学習センター	視聴学習室・図書室
火~日	9:30~17:50	9:30~17:30
単位認定試験期間中	9:00~17:50	9:00~17:30
閉所日	毎週月曜日、国民の祝日、年末年始(12/29~1/3) その他、学習センター所長が特に必要と認めた日	

※単位認定試験期間を除き12:00~13:00までは、事務室の業務を停止しております。

その時間帯に初めて入所されても視聴学習室・図書室は利用できません。



新潟学習センター

Webサイト